

平成 22 年 10 月 19 日

会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー  
(コード 6668 :マザーズ)  
住 所 広島県福山市引野町五丁目6番10号  
代表者 代表取締役社長 藤井 修逸  
問合先 担当者 取締役  
総務・経理部長 中山 浩之  
電話番号 084-945-1359

## <マザーズ>投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 開催状況

開催日時 : 平成 22 年 10 月 18 日 13:30~14:30  
開催方法 : 対面による実開催  
開催場所 : 大阪証券取引所ビル3階 北浜フォーラム  
説明会資料名 : 決算説明会

### 【添付資料】

#### 1. 投資説明会において使用した資料

---

# 決算説明会

株式会社アドテックプラズマテクノロジー  
代表取締役社長 藤井 修逸  
(東証マザーズ 6668)

## 会社概要

商号	株式会社アドテック プラズマ テクノロジー	
本社所在地	広島県福山市引野町五丁目6番10号	
設立	1985年1月（昭和60年1月）	
代表者	藤井修逸	
資本金	835百万円（平成22年8月31日現在）	
連結子会社	Adtec Technology, Inc.（米国）	平成8年8月設立
	Adtec Europe Limited（英国）	平成12年8月設立
	株式会社 I D X（栃木県）	平成16年12月子会社化
発行済株式数	8,586株（平成22年8月31日現在）	
従業員	連結：194人（平成22年8月31日現在） 単体：104人（平成22年8月31日現在）	

---

# 平成22年8月期 業績概要

# 業績概要

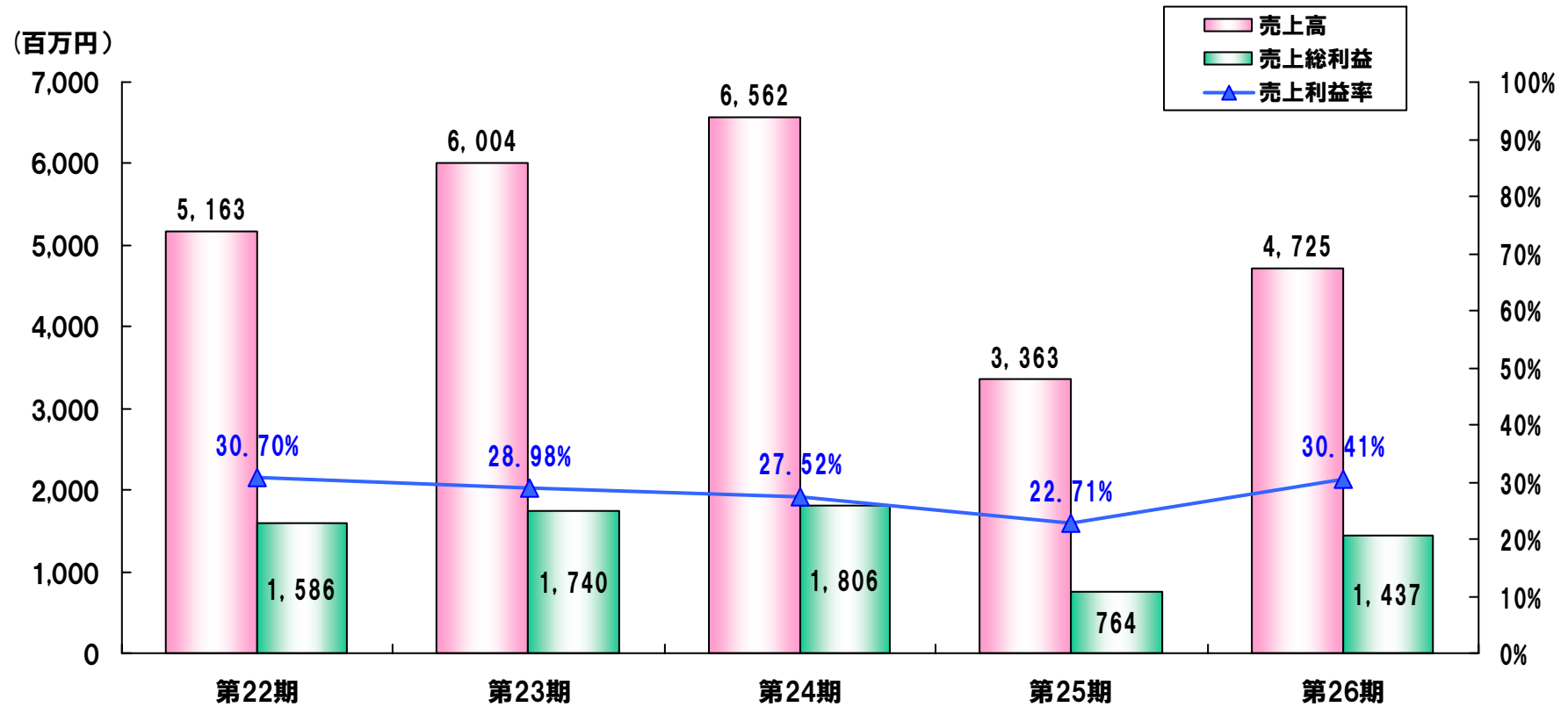
## 連結

(単位:百万円)

	平成21年 8月期	平成22年 8月期	前年同期比 増減額 (増減率)	平成22年8月期 (平成22年5月公表)	
				業績予想	増減額 (増減率)
売上高	3,363	4,725	1,362 (40.5%)	4,272	453 (10.6%)
売上総利益	764	1,437	673 (88.0%)	—	—
営業利益	△475	195	670 (-%)	△13	208 (-%)
経常利益	△641	101	742 (-%)	△75	176 (-%)
当期純利益	△755	144	899 (-%)	△69	213 (-%)

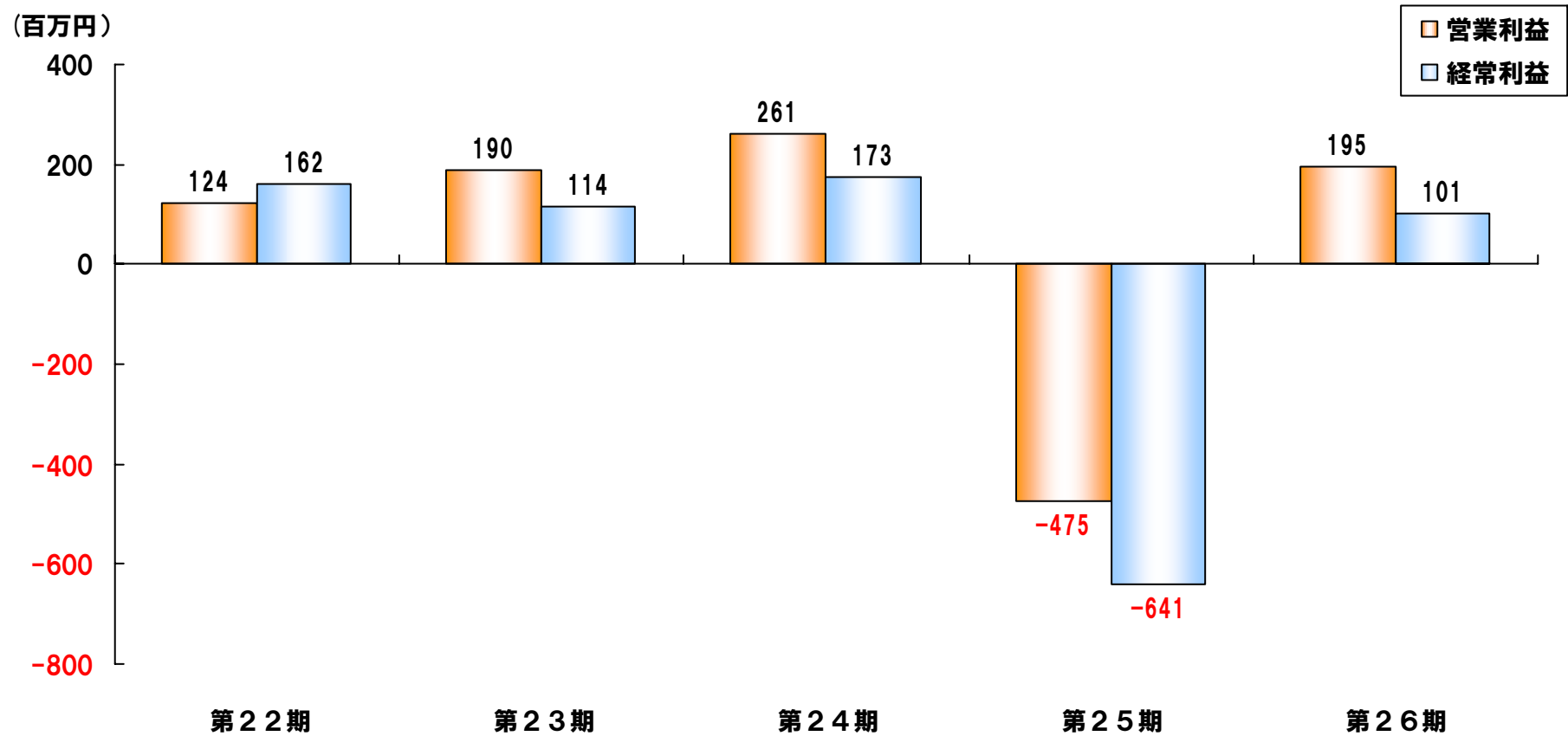
# 業績概要

## 売上高・売上総利益推移（連結）



# 業績概要

## 営業利益・経常利益推移（連結）



# 業績概要

## 単体

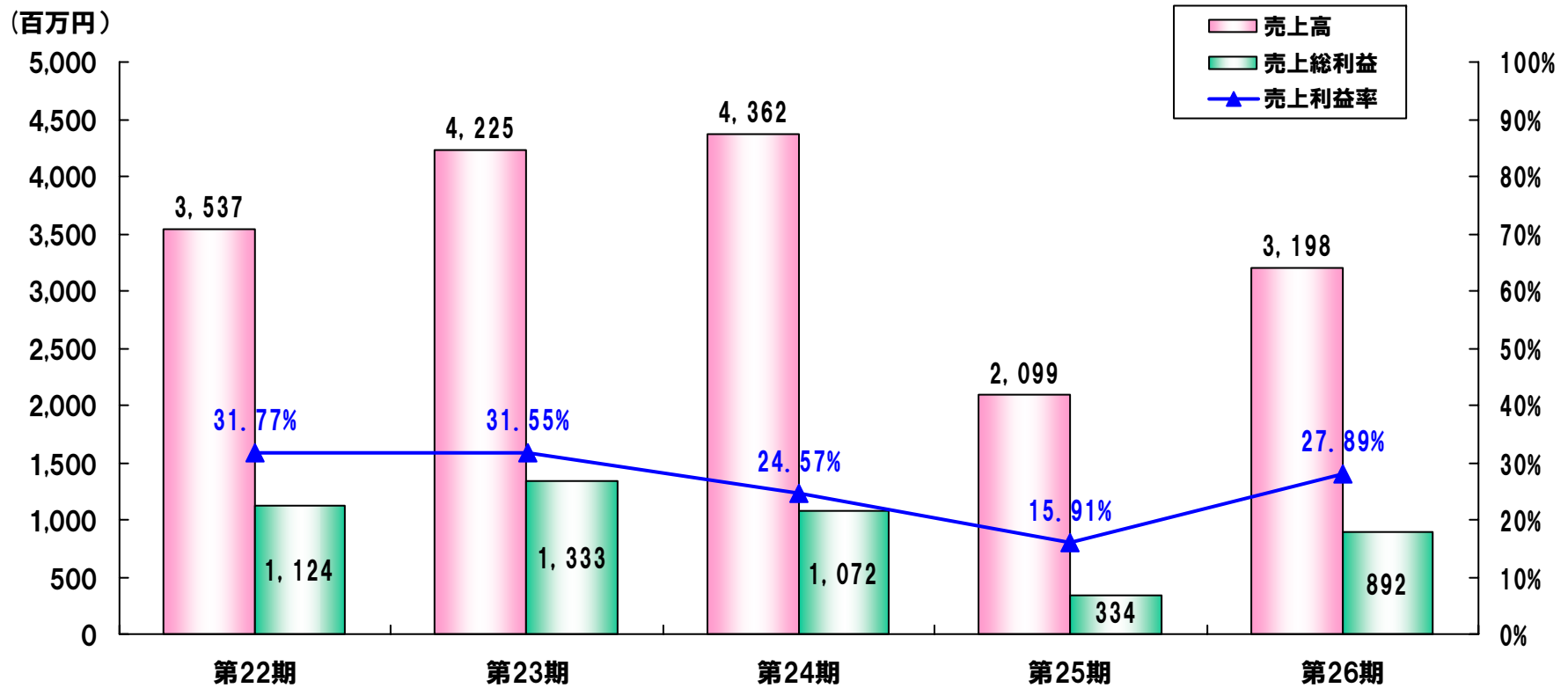
(単位:百万円)

	平成21年 8月期	平成22年 8月期	前年同期比 増減額 (増減率)	平成22年8月期 (平成22年5月公表)	
				業績予想	増減額 (増減率)
売上高	2,099	3,198	1,099 (52.3%)	2,862	336 (11.7%)
売上総利益	334	892	558 (166.9%)	—	—
営業利益	△463	127	590 (-%)	8	119 (-%)
経常利益	△627	23	650 (-%)	△44	67 (-%)
当期純利益	△743	96	839 (-%)	△30	126 (-%)



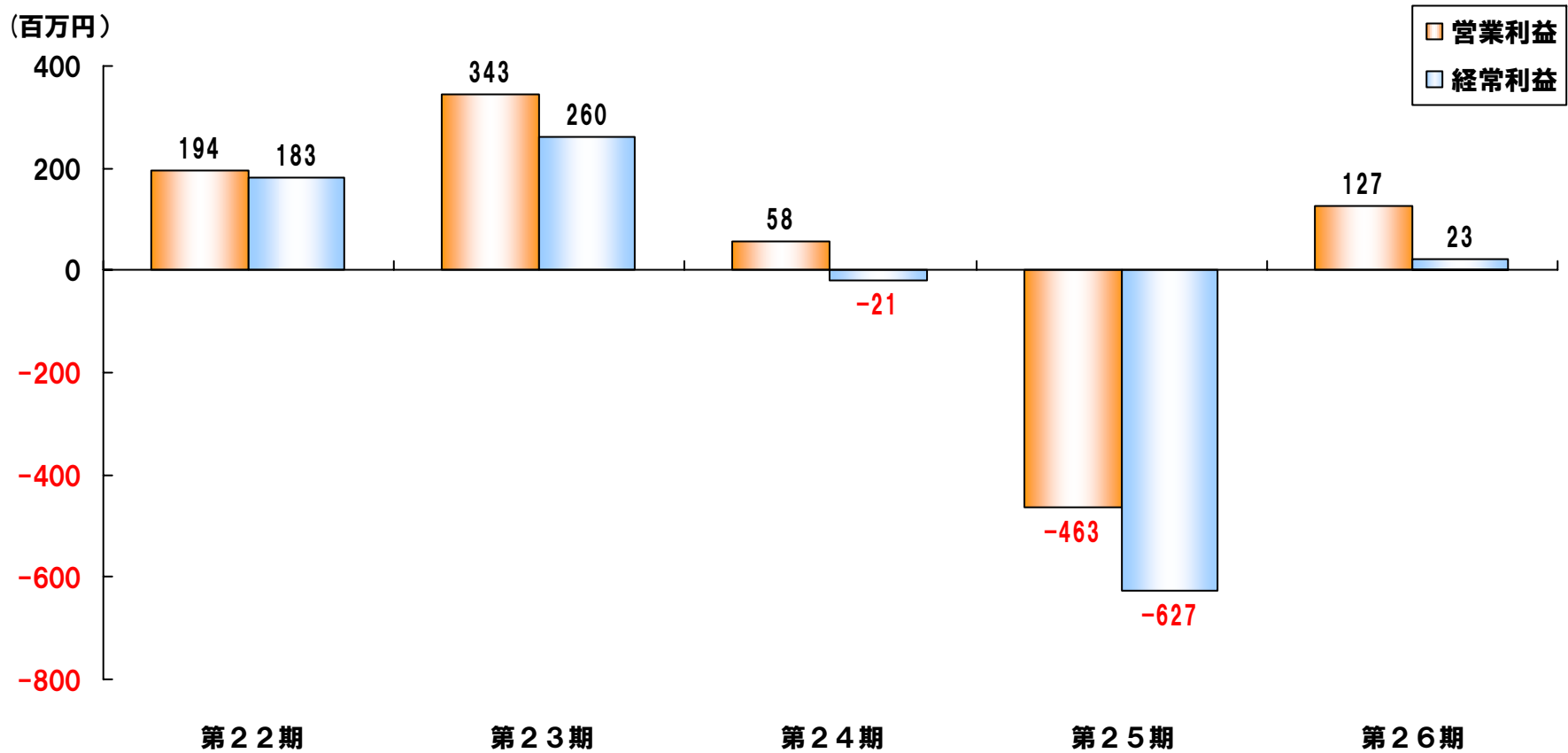
# 業績概要

## 売上高・売上総利益推移（単体）



# 業績概要

## 営業利益・経常利益推移（単体）



## 業績概要

### 事業の種類別セグメント

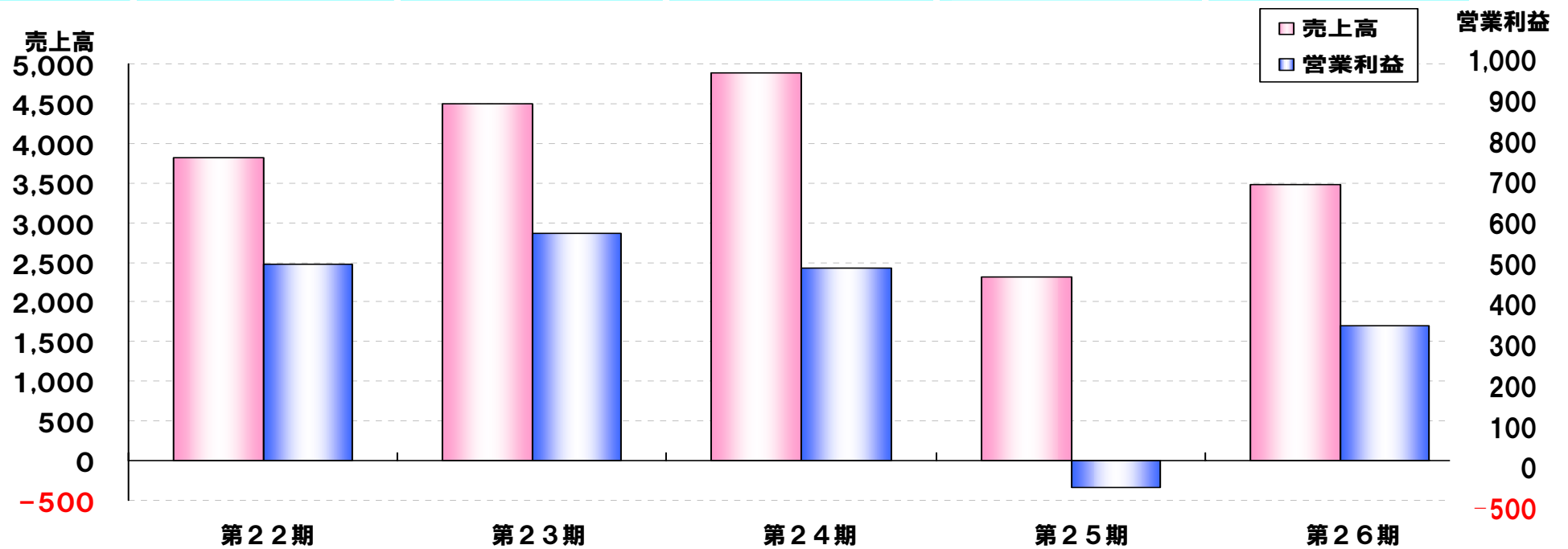
	会社名
半導体・液晶関連事業	株式会社アドテックプラズマテクノロジー
	Adtec Technology, Inc. (米国)
	Adtec Europe Limited (英国)
研究機関・大学関連事業	株式会社 I D X (日本)

# 業績概要

## 半導体・液晶関連事業

(単位:百万円)

	第22期	第23期	第24期	第25期	第26期
売上高	3,821	4,495	4,888	2,309	3,473
営業利益	494	573	484	△339	340

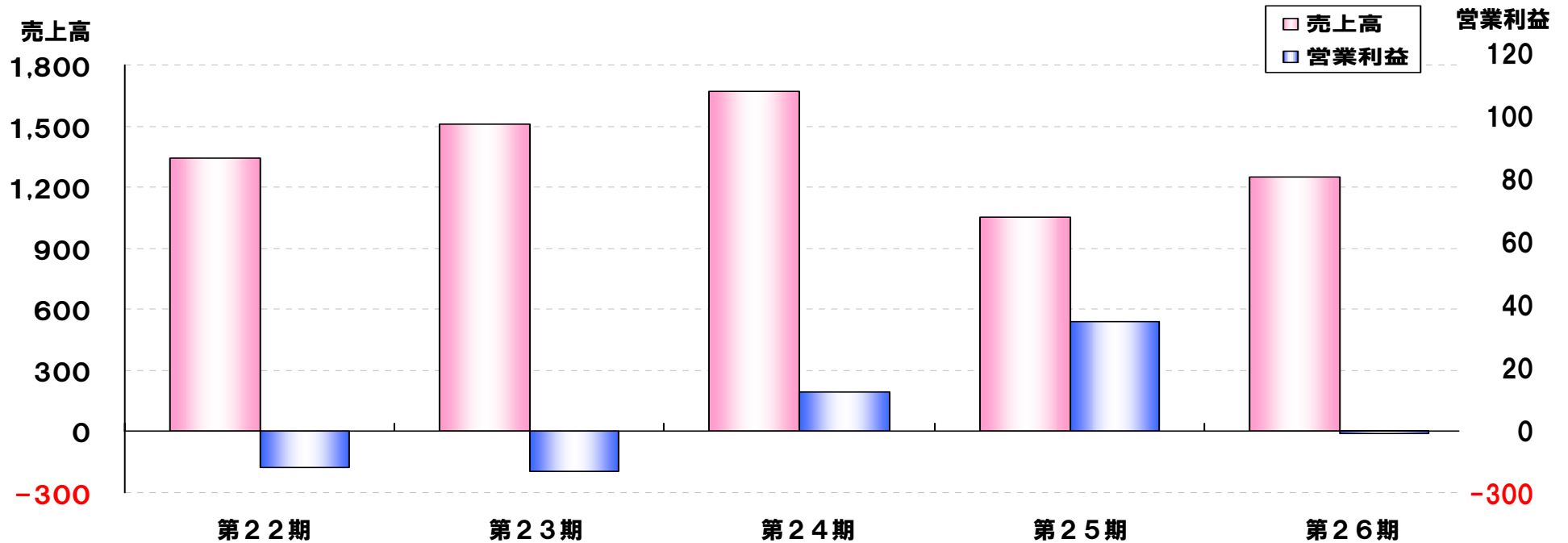


# 業績概要

## 研究機関・大学関連事業

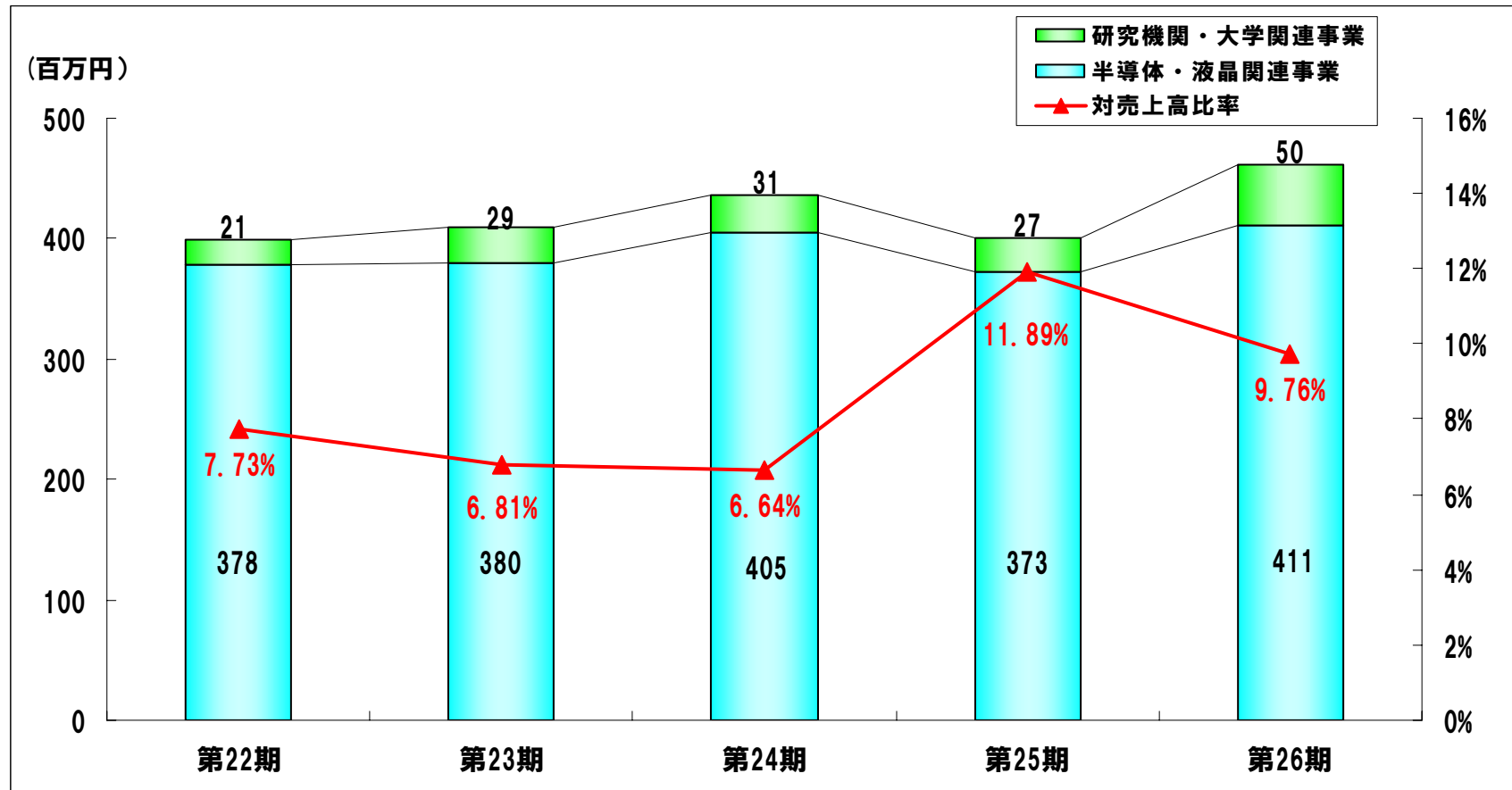
(単位:百万円)

	第22期	第23期	第24期	第25期	第26期
売上高	1,341	1,509	1,673	1,053	1,251
営業利益	△175	△195	13	36	△7



# 業績概要

## 研究開発費推移



## 業績概要

### 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	338	△455	△793
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29	△4	25
財務活動によるキャッシュ・フロー	83	71	△12
現金及び現金同等物に係る換算差額	△112	△77	35
現金及び現金同等物の増減（△）額	279	△466	△745
現金及び現金同等物の期首残高	1,090	1,370	280
現金及び現金同等物の期末残高	1,370	904	△466

---

# 平成23年8月期 業績予想



# 業績予測

## 連結

(単位:百万円)

	平成22年 8月期実績	平成23年 8月期予想	前年比 増減額 (増減率)	予想される主な要因
売上高	4,725	4,859	134 (2.8%)	○LEDの <b>拡大</b>  ○半導体製造装置の <b>回復</b>
営業利益	195	371	176 (89.6%)	
経常利益	101	252	151 (148.7%)	
当期 純利益	144	162	18 (12.8%)	
1株当たり 配当金(年間) (円)	0	2,000	—	

---

# 今後の戦略

## 今後の経営戦略

- **新製品**

TXシリーズ、TSシリーズ、新型マッチングボックス

- **コストダウン**

生産管理の強化、製品の標準化、海外生産

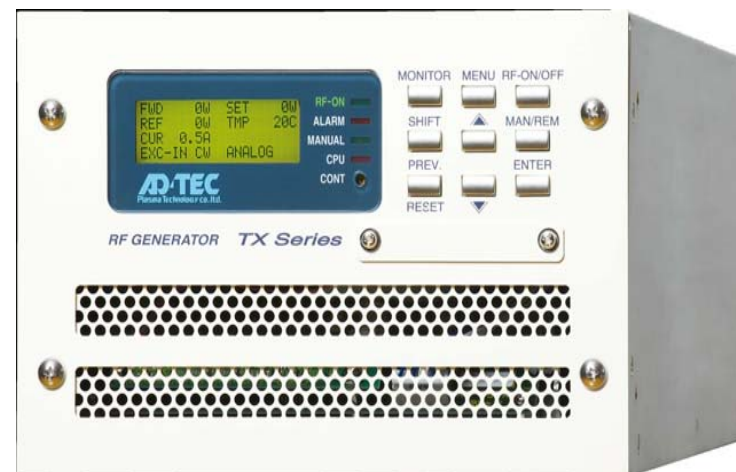
- **海外戦略**

ファブの拡大

# 新製品高周波電源 TXシリーズ

重量は1/2以下  
幅は1/2となりました！

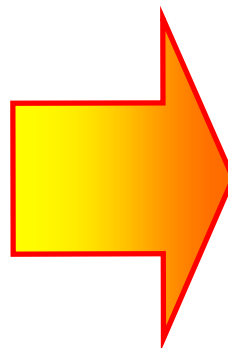
- ▶ 大幅な小型化とコストダウン
- ▶ 生産工程の簡素化による納期短縮と利益率の改善
- ▶ オプションによるきめ細かな対応



従来品



重量 : 36kg  
幅 : 430mm



TXシリーズ



NEW!

重量 : 13kg  
幅 : 215mm

## 新製品高周波電源 TS シリーズ

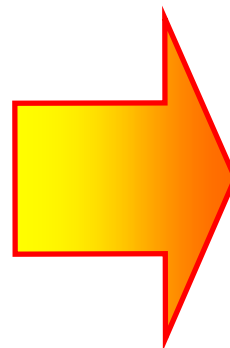
重量・高さ共に  
1/5以下となりました！

- ▶ 大幅な小型化とコストダウン
- ▶ 生産工程の簡素化による納期短縮と利益率の改善
- ▶ オプションによるきめ細かな対応



従来品

重量 : 470kg  
高さ : 1,185mm



TS シリーズ

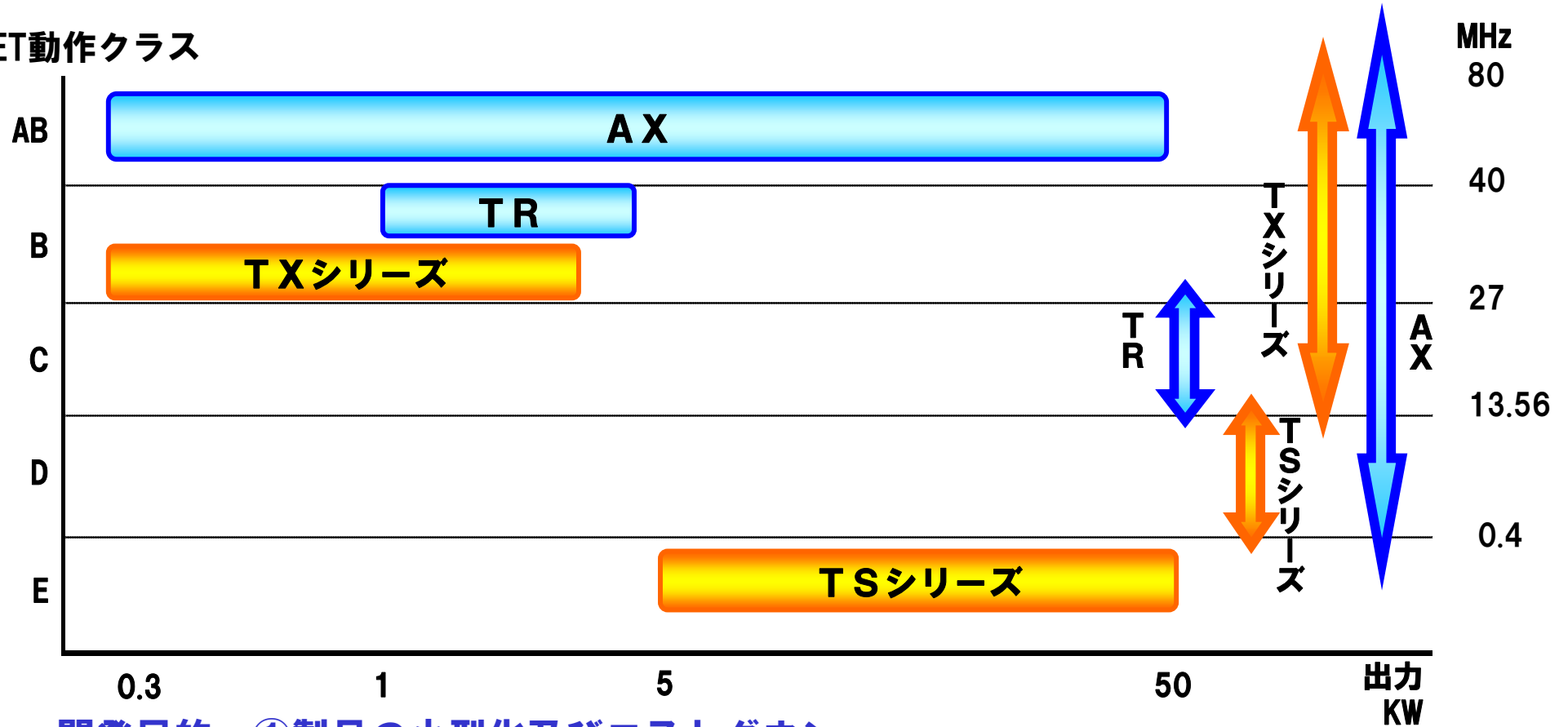


NEW!

重量 : 80kg  
高さ : 221mm

# 高周波電源

FET動作クラス



- 開発目的
- ①製品の小型化及びコストダウン
  - ②各製品の部材共有化による納期短縮

## マッチングユニット

### ・標準化

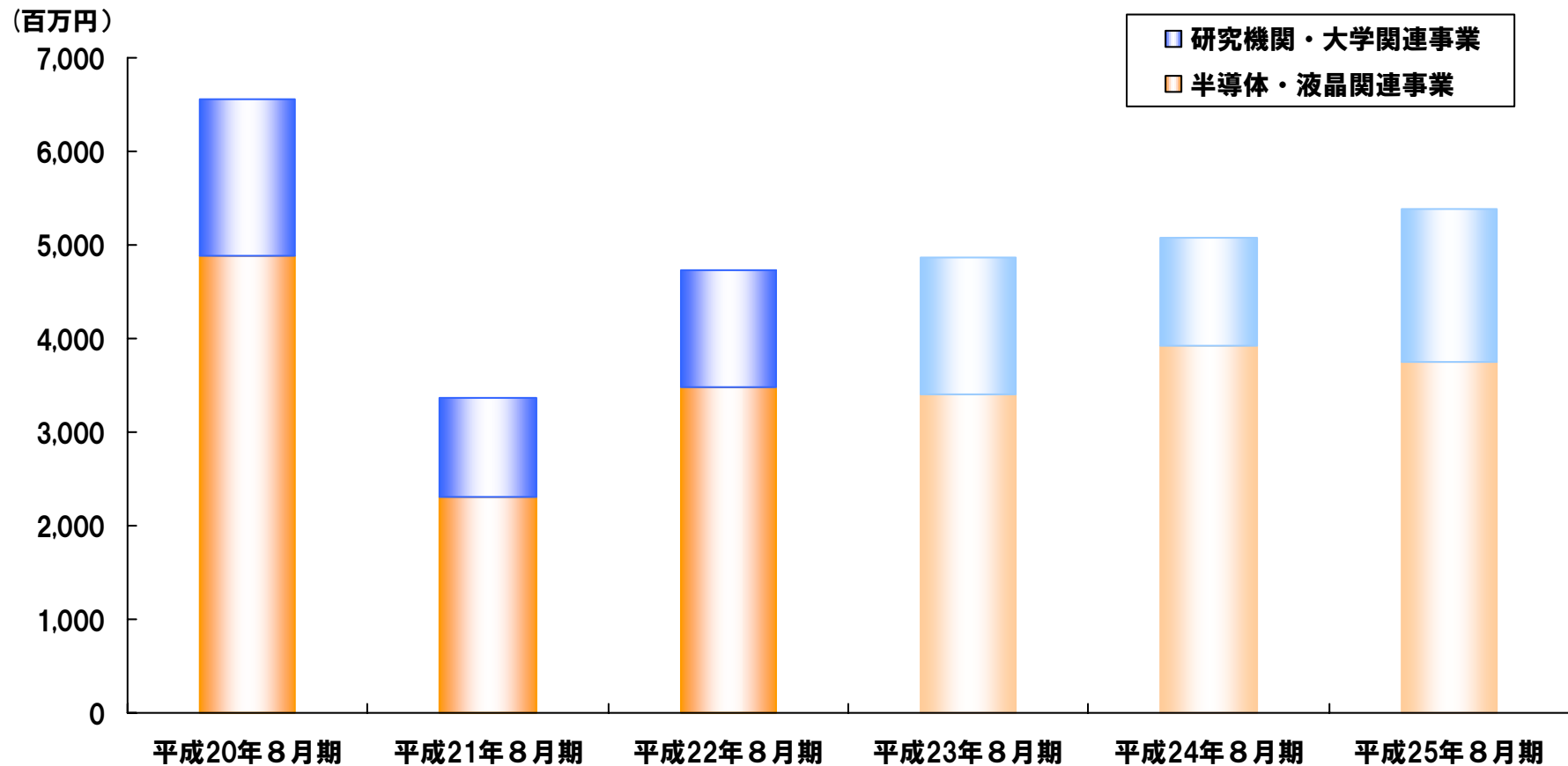
- ①部材の共有化による納期短縮及びコストダウンを実現
- ②客先からの細かな設計要望に対応可能



### ・新型マッチングユニットによる性能の改善

- ①新型センサー  
従来品より厳密な測定を実現
- ②新型アルゴリズム  
従来品よりマッチング速度（時間）向上の実現

## 今後の展望





# ご静聴ありがとうございました

## 【当資料取扱い上の注意点】

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。

当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べておりますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されているという保証はありません。

また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。